I.「原因不明のエラーが発生しました。」と表示され、動作しない場合



「原因不明のエラーが発生しました。」と表示される場合、画面の状態に応じて、下記の対応をお願いいたします。

- 画面左側が表示されない場合 ・・・・・・(1)
- 特定のフォルダが開けない場合・・・・・(2)
- 画面右側 緑色の枠内が表示されない場合 (3)

(1) 画面左側が表示されない場合



左図のように、画面左側がまったく表示されない場合 は、以下のとおり、デスクトップ上に置かれたファイ ルを確認してください。



ファイル名から記号を削除するか、該当するファイル をデスクトップから移動して、エラーを回避してくだ さい。

※ディスクマネージャ非対応の記号文字(例)

 $\gg \mu$ C R $^{\odot}$ など



(2) 画面左側で、特定のフォルダが開けない場合



SDカードで特に多い事例ですが、ファイルが 破損していたり、ファイル名が文字化けしてい る場合にも、エラーが発生します。

特定のフォルダを開くときにエラーが表示さ れる場合は、そのフォルダ内に、破損ファイル や文字化けしたファイル名が存在しないか確 認してください。

※SDカードのフォーマット(初期化)

リムーバブル ディスク (空き領域 3.74 GB/3.74		開く(O) 新しいウィンドウで開く(E) 自動再生を開く(Y)
	S	共有(H) ト ポータブル デバイスとして開く 共有フォルダー同期 ト
	9	セキュリティ脅威のスキャン
		フォーマット(A)
		取り出し(J)
		切り取り(T) コピー(C)
		ショートカットの作成(S) 名前の変更(M)
		プロパティ(R)

SDカードから破損ファイルを削除できない 場合、フォーマットを実行してください。

【注意】

SDカード内のデータは全て消去されますの で、データのコピーをパソコンに移しておく 等、事前の準備をお願いします。

(3) 画面右側で、緑色の枠内が表示されない場合

1	
Ē	

Internet Disk ASP 🚔 メンバーメニュー LOG IN 管理者メニュー はこちらから → 共有ディスクの利用 → 個人ディスクの利用 メンバーログイン → セキュリティ対策 お客様ID : 1ad5398034 ✓ SSLで暗号化されます → 共同編集機能 バスワードを忘れたら メンバーID: 00fa0000 → ウイルスチェック → ワンタイム伝送機能 ログイン パスワード: → 自動実行機能 → 動作環境 Information → よくある質問 → 利用規約 ・【ご案内】2014年11月4日(火)以降、Internet Disk ASPICログインできな → マニュアル くなった場合は、こちらをご確認の上、ご対応ください。 → ツールのダウンロード バスワードの変更 ENGLISH 運用状況 コピーライト等に関する事項 | お客様情報の取り扱いについて (C)2013 JustSystems Corporation



左図のように、画面右側上部の緑色の枠内が表示され ない場合は、以下の内容を確認してください。

インターネットブラウザで以下のアドレスを入力し、 ページを開いてください。 http://www.idiskasp.com/

左図のページが開いたら、JA 損調各支店よりご案内の お客様 ID、メンバーID、パスワードを入力のうえ、ロ グインしてください。

※ページが開けない場合は、入力したアドレスおよび インターネット閲覧制限等のセキュリティ設定を確認 してください。

ログインすると、左図のような画面が表示されます。

ID、パスワードが正しくない場合は、左図のような画 面が表示されます。

これ以外の画面が表示される場合は、セキュリティの 設定変更が必要です。以下のアドレスへの接続を許可 するように設定してください。 <u>http://www.idiskasp.com/</u> <u>http**s**://www.idiskasp.com/</u> Ⅱ.「正しく通信できませんでした。接続し直してください。」と表示され、動作しない場合



ディスクマネージャはインターネットを利用 した通信を行いますが、その通信が正常に行わ れない場合、左図のようなメッセージが表示さ れます。



このような場合は、画面右側の緑色の枠内に修 理工場名が表示されません。

原因としては、セキュリティソフトやインター ネットエクスプローラのセキュリティ設定が 考えられます。

ここでは、インターネットエクスプローラのセ キュリティ設定の確認方法を紹介します。

インターネットエクスプローラ セキュリティ設定の確認



インター	ネット オプション	
全般	セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定	
設定		
	 セキュリティ ✓ DOM ストレージを有効にする ✓ POST の送信が POST を許可しないゾーン(こりダイレクトされた場合)(ご響) SmartScreen フィルター機能を有効にする ✓ SSL 2.0 を使用する ✓ SSL 3.0 を使用する ✓ TLS 1.0 を使用する ✓ TLS 1.0 を使用する TLS 1.1 の使用 TLS 1.2 の使用 ✓ オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする* ✓ サーバーの証明書失効を確認する* ✓ ダウンロードしたプログラムの署名を確認する ✓ ネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする 	
*	Internet Explorer の再開後に有効になります。	
Intern	iii iii iii iii iii iii iii iii iii ii	
7:	ラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。	
① いくつかの設定は、システム管理者によって管理されています。		
	OK キャンセル 適用(A)	

インターネットエクスプローラで、 ツール → インターネットオプション を開く。

詳細設定を開き、セキュリティ項目を表示 させる。

「TLS1.0」を使用する に チェック が入っているか確認。

チェックが入っていることを確認し 適用をクリックする。